

WORLD DOWN SYNDROME DAY

3月21日は世界ダウン症の日



2012年から、国連が、国際デーの一つとして3月21日を「世界ダウン症の日」に制定しました。

ほとんどのダウン症のある人たちには“21”番目の染色体が“3”本あることから「3月21日」が「世界ダウン症の日」として定められました

もっともっと知ってほしい ダウン症のある人のこと

来て!みて!チ・カ・ホ

3月21日、北海道小鳩会(ダウン症児・者親の会)はダウン症の啓発キャンペーンを行います

今年の
テーマ

『マイ・ボイス マイ・コミュニティ』 = 『私の声 私の暮らす地域』
— ダウン症のある人々が声を挙げられ、その声が届いて世の中のあり方を変える行動
につながり、誰もが共生できる社会が実現する事を目指して進もう —

[国際ダウン症連合(DSi)が定めたものを日本ダウン症協会(JDS)が翻訳しました]

2017年3月21日(火) / 札幌地下歩行空間 憩いの空間

『世界ダウン症の日』啓発キャンペーン / 10:00~17:00

☆ダウン症に関するパネル展・関連書籍の展示

☆映像による啓発活動 ☆アピールカードの展示

☆作品展 ☆チラシ・リーフレット等の配布

2017年2月26日(日) / 北海道難病センター 3F (札幌市中央区南4西10)

『世界ダウン症の日』イベント / 13:00~15:30

『医療講演会』 “教えてドクター ダウン症ってなァに!?”

☆各診療科で気をつけたい事

北大病院 小児科新生児班 秋元先生 / 眼科 石嶋先生
耳鼻科 森田先生 / 小児科内分泌班 森川先生

☆~遺伝と多様性について~ “

北大病院臨床遺伝子診療部 臨床遺伝専門医 山田崇弘先生

後援/札幌市

《お問い合わせ先》 北海道小鳩会 三好明子 TEL/FAX 011-573-1051
携帯 090-5073-3356